

シロ LIU YI HSUAN

女性の生き方

台湾の女性の生き方について、語ります。台湾では、もともと男性を重んじて女性を軽んずり社会です。お婆さんも常に「女性はそんなにまじめで勉強して高い学歴を取る必要がない」と言われてとか「早くいい夫を見つけて、結婚する」と言われています。男性もステレオタイプを持ちます。男性が外に出て働き、女性は家庭を守るという考え方は深刻です。女性はもともと結婚してから、ずっと家にいて、介護や家事や育児などのしごとをするのが当たり前だと思います。

それだけではなく、就職方面でも常に断れる場合が多い。なにやら仕事は女性ができないと思います。例えば、重い荷物を搬送するとか機械を操作するとか。それに、多く会社は結婚する女性を採用したくないです。印象によって、結婚する女性は、なんとなく仕事をする時間がなくて、育児と家庭が一番大切で、多分全部の精神と力は家庭を注ぎます。もう一つの理由は、もし結婚したら、新婚旅行や妊娠や育児などの休みを取ります。会社はひとり休むなら、大変で、嫌になります。

でも、時間を経て、だんだん変わります。今の女性はどのように生活するか、よくアイデアを持ちます。今の女性は男性要らなくて、自分で暮らしても大丈夫です。お金を稼ぐことができます。それに、今の多く女性が高い学歴を持ってから、結婚する対象の標準も高くなります。それとも、結婚することが嫌だとか遅く結婚します。結婚しても、子供がほしい女性も多いです。子供がいるなら、仕事が影響されて、むしろペットを飼ったほうがいい。

今政府が女性の権利について、いくつかの制度を制定します。例えば、子供を生んだら、育児のために休みを取ることができます。それに、妊娠しても、休みが取れます。給料は半分とかない場合があるけど、でも、ポジションはキープします。